

新潟市テニス協会だより

2011年10月 [第58号] 発行・編集／新潟市テニス協会広報委員会

新潟市テニス協会事務局
〒950-0914 新潟市中央区紫竹山7-18-5
TEL. 025-245-6322 FAX. 025-245-3553
Mail: tennis@city-niigata-tennis.net
HP: http://www.city-niigata-tennis.net

テニスの秋 国際大会花盛り

9月12日に幕を閉じた今年最後のグランドスラム大会・全米オープンでは、世界ランキング1位のジョコビッチがフェデラー、ナダルを連破して初優勝を果たしました。今大会に出場した日本選手6人は、全員1回戦敗退。しかも、錦織、森田、土居の3選手は故障のため、途中棄権という残念な結果でした。

一方、男子テニスの国別対抗戦であるデビスカップのワールドグループ・プレーオフ、日本対インド戦が9月16日から3日間、東京の有明コロシアムで開催。日本が錦織らの活躍でインドを破り、27年ぶりのワールドグループ復帰を決めました。日本チームの世界の檜舞台での活躍に期待が高まります。

次に、女子テニスの東レ・パンパシフィック・オープンが9月25日から7日間、東京・有明テニスの森公園を会場に、世界ランキング1位で昨年同大会の優勝者ウォズニアッキ（デンマーク）、今年のウインブルドン選手権で優勝したクビトバ（チェコ）、同じくウインブルドン選手権で準優勝し、日本でも人気の高いシャラポワ（ロシア）など世界のトップが集結するレベルの高い大会が開催されました。シングルスは、第9シードのラドワンスカ（ポーランド）が第4シードのズボナレワ（ロシア）をストレートで破って初優勝。日本からは、森田あゆみ、クルム伊達公子、土居美咲、瀬間詠里花の4選手が参加。森田選手の2回戦進出が最高で、世界トップとの差は歴然のよう（？）です。

もう一つは、男子テニスの楽天ジャパンオープンが10月3日から東京・有明テニスの森公園で開催。世界ランキング4位で第2シードのアンディ・マレー（英国）が連覇を狙った世界ランク2位、第1シードのラファエル・ナダル（スペイン）を逆転で下し、初優勝を果たしました。日本からは、錦織圭、添田豪、伊藤竜馬、杉田祐一の4選手が出場しましたが、善戦及ばずの結果でした。

また、女子テニスでは、3年目を迎えるHPジャパンオープンが10月10日から16日まで大阪・鞆テニスセンターで開催。昨年はクルム伊達公子が準優勝して大いに大会を盛り上げました。日本からは、伊達のほか、森田あゆみ、土居美咲、奈良くるみらトップ選手が参加するこの大会も目が離せません。

以下は、これまでに行われた協会主催・主管の各大会の成績（入賞者）を掲載します。

新潟市夏季小学生選手権大会 8月12日(金) テニスガーデンにいがた			
種目	優勝	準優勝	3位
男子シングルス (32)	高橋一生(上山小学校)	渋井 諒(白根小学校)	渡辺太一(横越小学校)
女子シングルス (16)	早川優美(東中野山小学校)	臼田夏鈴(万代長嶺小学校)	松山明日葉(万代長嶺小学校)
新潟市オープン選手権大会(ダブルス) 8月20・21日(土・日) テニスガーデンにいがた			
種目	優勝	準優勝	3位
一般男子 (24)	三澤貴規(小出グリーンTC) 廣田憲彦(六日町ローンTC)	結城慎之介(東京学館新潟高校) 保科 慶(東京学館新潟高校)	木村嘉彦(テニスステーション新潟)・板垣潤也(ザ・テニスステージ) 田村和明(マリンプール-TS)・内堀佳郎(佐和田TC)
一般女子 (31)	熊谷寿江(ファミリーITC) 野田依里(三条ファミリーTC)	小池真奈美(WEST) 早瀬聡美(ゴーゴーズ)	笹川澄枝・竹内寛子(KAZAMA. TA) 大橋春佳(テニスステーション新潟)・朝妻夕日(Colors)
男子45歳以上 (6)	長岡洋一(白根テニスクラブ) 谷 隆行(新潟ローンTC)	川原晴夫(佐和田TC) 菊地春二(佐和田TC)	.
男子55歳以上 (7)	福本順三郎(ファミリーITC) 近藤 博(長岡岡友)	渡部恵一(ヨネックスTC) 山本研一郎(サンフレンドTC)	.
S. F. サマーチャレンジリーグ(ダブルス敗者復活) 8月28日(日) テニスガーデンにいがた			
種目	優勝	準優勝	3位
男子サテライト (10)	福本順三郎(fit) 田中良樹(fit)	石村茂幸(fit) 福嶋 博(fit)	大野正義(Colors)・東海林 晃(ザ・テニスステージ) 鎌田公仁夫(フェローズTC)・桑原博之(マリンプール-TS)
男子フューチャーズ (8)	北 孝之(T-Forest) 本間 篤(T-Forest)	佐藤真弥(テニスステーション新潟) 越智雅和(テニスステーション新潟)	岡田英樹(スポーツクラブウィズ)・手島康詞(P. C. G) 荒井 譲・弦巻智幸(ササキテニスクラブ)

女子サテライト (12)	阿部しずか(Team. E) 安田瑞恵(cresc.)	伊東映子(ジャンボITS) 金子貴子(グリーンポケット)	渡辺早智子・高山美恵子(婦人テニス) 塚原奈帆・伴 美幸(ジャンボITS)
女子フューチャーズ (13)	丸山純香(マリブルーTS) 長谷川淳子(マリブルーTS)	尾形めぐみ(fit) 関塚律子(グリーンポケット)	辻 めぐみ・高島好子(エルレッセTC) 新保紀子(婦人テニス)・朝川かほる(マリブルーTS)
新潟市秋季中学生選手権大会(シングルス) 9月10日(土) テニスガーデンにいがた			
種目	優勝	準優勝	3位
男子シングルス (23)	佐藤宇浩(東新潟)	後藤健太(上山)	中村圭偉(上山)
女子シングルス (6)	加藤海咲(黒埼)	五十嵐舞花(亀田)	本多ひなの(木戸)
M. S. ミックストーナメント(ダブルス) 9月11日(日) 豊栄総合体育館テニスコート			
種目	優勝	準優勝	3位
マスターズ (6)	高山秀明(Colors) 小池真奈美(WEST)	佐々木次方(Colors) 渡邊ちはる(ポーリーズTC)	
サテライト (23)	羽賀元末(Treasure-B) 羽賀美由紀(Treasure-B)	小林誠志(TFL) 小川智絵(fit)	関塚圭介(三菱ガス化学TC) 関塚律子(グリーンポケット)
新潟市民選手権Ⅲ(シングルス) 9月19日(月・祝) テニスガーデンにいがた・豊栄総合体育館テニスコート			
種目	優勝	準優勝	3位
男子マスターズ (19)	一部開催後雨天のため中止		
男子サテライトA (31)	一部開催後雨天のため中止		
男子サテライトB (32)	一部開催後雨天のため中止		
男子フューチャーズ A (32)	宮田裕輔(エルレッセTC)	古川雄介(SPANNER)	進藤 弘(楽打会) 小林誠志(TFL)
男子フューチャーズ B (33)	南部剛史(てにんちゅ)	伊藤岳弘(マリブルーTS)	井口雅司(エルレッセTC) 長谷川 奨(池村プロテニス塾)
女子マスターズ (6)	永井美佐子(K. T. A.)	堅田友里恵((KAZAMA. TA)	長谷川久代((KAZAMA. TA)
女子サテライト (31)	一部開催後雨天のため中止		
女子フューチャーズ (46)	一部開催後雨天のため中止		
秋季市民体育祭Ⅰ(M. シングルス) 9月24日(土) 豊栄総合体育館テニスコート			
種目	優勝	準優勝	3位
男子マスターズ (13)	佐々木次方(Colors)	斎藤修徳(てにんちゅ)	清野 績(ササキTC)
女子マスターズ (5)	脇元千佳(fit)	永井美佐子(K. T. A.)	福田彩夏(P. C. G.)
秋季市民体育祭Ⅰ(S. F. シングルス) 9月25日(日) テニスガーデンにいがた・白根総合公園テニスコート			
種目	優勝	準優勝	3位
男子サテライトA (32)	和久井敏夫(fit)	平 博之(秋葉区テニス協会)	玉川智一(SPANNER) 池田英喜(池村プロテニス塾)
男子サテライトB (32)	若杉正樹(BIG MOUTH)	大継直昭(テックアップクラブ)	福本順三郎(fit) 栗原昌志(MAX35)
女子サテライト (31)	安田瑞恵(cresc.)	平野洋枝(エルレッセTC)	山口多恵子(Colors) 阿部しずか(Team. E)
男子フューチャーズ A (38)	小林誠志(TFL)	南部剛史(てにんちゅ)	山川義博(T-Forest) 越智雅和(テニスステーション新潟)
男子フューチャーズ B (39)	宮田裕輔(エルレッセTC)	高島正志(fit)	荒井耕司(マリブルーTS) 番場 忍(フェローズTC)
女子フューチャーズ (27)	大和田由美(fit)	細木真弓(婦人テニス)	大須賀百合子(テニスステーション新潟) 長谷川淳子(マリブルーTS)
オータムミックストーナメント(ダブルス) 10月1日(土) テニスガーデンにいがた			
種目	優勝	準優勝	3位
マスターズ (10)	清野 績(ササキTC) 吉井博子(ササキTC)	大橋慎吉(fit) 鈴木裕子(fit)	西 早美(マリブルーTS) 斎藤紀子(マリブルーTS)
サテライト (20)	羽賀元末(Treasure-B) 羽賀美由紀(Treasure-B)	高橋正周(エルレッセTC) 平野洋枝(エルレッセTC)	宮下良介(キャノンIS) 佐藤納千子(グリーンポケット)
フューチャーズ (25)	関 亮祐(Guts) 武樋(Guts)	吉田正行(T-Forest) 稲垣一文(T-Forest)	宮田祐樹(cresc.)・樋口和美(fit) 二宮順造(テックアップクラブ)・二宮登美子(fit)

【ベテラン委員会通信】

— シニア大会を振り返って —

新潟市テニス協会長 前田 奉司

今回のシニア大会当日は、30度を超す炎天下にもかかわらず、参加したプレーヤーの素晴らしいプレーが随所に見られ、見ていて自分もあれだけできるかなと自信がなかったが、幸い福本さんという素晴らしいパートナーに恵まれ、難しい局面で福本さんのボレー、スマッシュが決まり、何とか優勝できた。

これまで仕事の関係からなかなか時間が見つからず、試合に参加できなかったが、今年は仕事よりテニスを優先しようと心に決めて、仕事の予定を調整してきたこともあり、9月14日の大会当日は仕事を忘れてプレーに集中できた。

炎天下の試合でバテないよう夏場に練習をやってきたので、何とか最後まで体を動かしプレーをすることができた。冬場に肩を痛めて以来、暫く十分な練習はできなかったが、医者から進められた筋力トレーニングに励み、この数ヶ月は大変調子がよくなってきて、思い切ってラケットを振ることができるようになり、楽しくテニスをするようになった。

お蔭様で今回は素晴らしい一日を過ごすことが出来、大会を組織していただいた関係者および、大会に誘ってくれた仲間とパートナーに感謝したい。

今後も、体力増進とトレーニングに励み、出来るだけ時間を見つけて、皆さんと楽しく、且つ厳しいテニスをしたいと思っている。



【トーナメント委員会通信】

— 2011 年度上半期のトーナメント委員会活動について —

トーナメント委員長 谷口 親夫

今年は、節電の関係でナイター利用が中止になり、試合時間の短縮をせざるを得ませんでした。また、豊栄総合体育館が福島県からの被災者の避難所になったため、大会会場として使用できなくなるなど、皆様にご迷惑をおかけしました。皆様には、その都度ご協力、ご理解をいただき感謝申し上げます。

そのような困難な状況の中、予定した大会は雨天中止になった大会もありましたが、ほぼ順調に開催することができました。残りの大会もわずかとなりましたが、多くの皆様に参加していただければと思っています。また、トーナメントに関してご意見、ご要望がありましたらお寄せください。

主管にあたられた団体の皆様、大会運営へのご協力ありがとうございました。

【ジュニア委員会通信】

— 2011 年度上半期のジュニア委員会活動について —

ジュニア委員長 尾崎常博

石倉孝浩と中村唯人が対戦相手ペアの応援団に近づき深々と頭を下げ「ありがとうございました」とお礼を言ったとき、いつの間にか照明の入った全日本ジュニア大会本会場のコートサイドを爽やかな風が吹き抜けていき、ともに戦った4人の選手に対する称賛の拍手が響き渡りました。

7月に小松市で開催された北信越予選 14歳以下ダブルスで、ノーシードから3位となった二人が初めての全国大会への切符をゲットし、蝉しぐれの大阪市鞍公園テニスセンターに乗り込んだのは猛暑の8月初旬。

試合は6-4、5-7、3-6で敗れてしまい、目標としていた1回戦突破はなりませんでしたが、二人にとっては来年に向けて十分手ごたえを得た大会になったと思います。

毎朝5時半に起きて散歩とコンディショニングをして朝食をしっかり摂り、電車とバスで練習会場に移動してまた戻って待機するのですが、初めて訪れる大阪での行動にも新潟市ジュニアチームとしての自主性を重んじるこれまでのトレーニング体験が活かされます。

飛行機や電車やバスなどの公共交通機関を利用した移動、ホテルでの振る舞い、出会う人々への挨拶、練習時間と場所の確保、夜のミーティング、飲食物の準備、オーダーオブプレーの確認、試合前のコンディショニングなど、やるべきことはたくさんありますが、二人はそれらをしっかりとこなしていきました。

その一つひとつが、試合終了後の対戦相手ペア応援団に対する深々と頭を下げたお礼となり、また、負けこそしたが、そんな二人に対する盛大な拍手となって表わされていたのだと思います。なんていい子たちなんだろう、テニスって何と素晴らしいスポーツなんだろう、と感動してしまいました。

この夏の大阪での体験が大いなる刺激となってほかのチームメンバーに伝達され、次の大会に向けてさらに自分を磨こうとする動機になることを信じています。

なお、チームからは同大会に田中瑛士が12歳以下の部で単複ともに出場（初戦敗退）しました。今後とも、ジュニアたちの将来のために、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(文中、敬称略)

【普及委員会通信】

— 2011 年度上半期の普及委員会活動について —

普及委員長 佐藤泰司

今年は例年より梅雨明けが早く、加えて節電ということもあり、長く厳しい夏でした。そんな中、企画したイベントへの数多くのご参加ありがとうございます。また、担当スタッフ理事の方々に感謝いたします。

さて、上半期の普及委員会の活動です。まず、西川のテニス教室は二回ともナイター照明が使えず、中止となってしまいましたが、10月15日土曜日の9時より教室を予定しました。江口での教室は開始時間を変更しながらも、何とか開講し実施することができました。

6月に開催したフューチャーズシングルスは、初めてシングルスを経験する方も多く、ダブルスと違ったテニスを戸惑いながらも楽しんでいただけたようです。8月に開催したフューチャーズダブルスにおいても沢山の参加がありました。ただ、初めて試合に参加したという方が少なかったかと思えます。まだまだトーナメント未経験者はいらっしゃると思いますので、ぜひ次の機会にはエントリーをお待ちしています。また、各スクールコーチ・クラブ長の方々に、背中を押してあげてください。

9月23日はテニスの日でした。よく、語呂も合わないのになぜ9月23日なのかと聞かれますが、深い意味はなく晴れの特異日といわれ、祭日でイベントが毎年開催しやすいというだけで決まりました。ところが皮肉なことここ数年新潟では雨が多く開催が困難な状況でした。そして今年は…朝、快晴だったにもかかわらず各イベントの途中で土砂降りの雨が数回やってきて、短縮レッスンだったり、インドアコートへの移動だったりバタバタした一日でした。にもかかわらず、延べ50名のご参加ありがとうございます。スタッフの皆さんありがとうございます。来年は違ったスタイルを計画しています。

10月からリーグ戦・教室などのイベントが予定されています。是非、背中を押して押さえていただけたらと思います。

